

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○大沼 久議長 ご異議なしと認めます。

よって、議案第79号は、産業・建設委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第10、請願第5号 長井市木材製品利用住宅建築奨励助成金制度の創設についての1件について、産業・建設委員長の報告は、採択であります。

産業・建設委員長報告のとおり決するにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○大沼 久議長 ご異議なしと認めます。よって、請願第5号は、産業・建設委員長報告のとおり決定いたしました。

予算特別委員会審査報告

+ ○大沼 久議長 次に、予算特別委員会の審査の報告を求めます。

渋谷佐輔予算特別委員長。

(渋谷佐輔予算特別委員長登壇)

○渋谷佐輔予算特別委員長 おはようございます。

今定例会において予算特別委員会に付託になりました議案第82号 平成18年度長井市一般会計補正予算第4号を初め特別会計補正予算1件、水道事業会計補正予算1件の合計3議案につきまして、審査いたしました経過と結果について、ご報告を申し上げます。

予算特別委員会は、会議日程に従い、去る12月11日に開催し、審査が行われたところであります。

審査に当たっては、各補正予算の概要について担当課長より説明を受けた後、2名の委員の総括質疑が行われ、終了後に細部審査が行われたところであります。

詳細につきましては、議長を除く全員で構成

する委員会審査でありますので、ここで再び審査の状況、経過などについて述べることを省略させていただき、後刻会議録によりご承知おきくださいますようお願いを申し上げます。

なお、細部審査終了後に議案第82号の7款1項2目商工振興費について、説明がまちまちであるため取り扱いを協議してほしい旨の議事進行が提出されました。議会運営委員会で協議が行われ、提案者の市長に対して財団法人民間都市開発推進機構、民間、長井市がそれぞれ1対1対1の割合で予算執行するよう要請したところ、「それに従います」との発言があったため、採決に当たってはそのことを十分踏まえて表決するよう議会運営委員長から報告を受けたところであります。

採決の結果、議案第82号 平成18年度長井市一般会計補正予算第4号、議案第83号 平成18年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第2号、議案第84号 平成18年度長井市水道事業会計補正予算第3号の3件につきましては、いずれも全員一致で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上が審査の結果であります。当局におかれましては、審査の過程で委員各位より出されました質疑、意見等については十分意を用いられ事務の執行に当たられるよう申し上げ、予算特別委員会の審査の報告を終わります。

○大沼 久議長 委員長の報告が終わりました。

ただいまの報告に対し、ご質疑ございませんか。

(「なし」と呼ぶ者あり)

○大沼 久議長 質疑もないので、質疑を終結いたします。

まず、日程第11、議案第82号 平成18年度長井市一般会計補正予算第4号の1件について、討論の通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

議案第82号の1件について、予算特別委員長

の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○大沼 久議長 起立全員であります。よって、議案第82号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第12、議案第83号 平成18年度長井市国民健康保険特別会計補正予算第2号の1件について、討論の通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

議案第83号の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○大沼 久議長 起立全員であります。

よって、議案第83号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

次に、日程第13、議案第84号 平成18年度長井市水道事業会計補正予算第3号の1件について、討論の通告がありませんので、討論を終結し、採決いたします。

議案第84号の1件について、予算特別委員長の報告は、原案可決であります。

予算特別委員長報告のとおり決するに賛成の議員の起立を求めます。

(起立全員)

○大沼 久議長 起立全員であります。よって、議案第84号は、予算特別委員長報告のとおり決定いたしました。

委員会付託の省略について

○大沼 久議長 ここでお諮りいたします。これより上程いたします議案は、委員会付託を省略

し、全員でご審議願いたいと思いますが、これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○大沼 久議長 ご異議なしと認めます。よって、そのように決定いたしました。

日程第14 議会案第6号 療養病床の廃止・削減計画の中止を求める意見書の提出について外2件

○大沼 久議長 それでは、日程第14、議会案第6号 療養病床の廃止・削減計画の中止を求める意見書の提出についてから日程第16、議会案第8号 医師・看護職員確保対策の充実強化を求める意見書の提出についてまでの3件を一括議題といたします。

提案者の説明を求めます。

議席番号5番、佐々木謙二議員。

(5番佐々木謙二議員登壇)

○5番 佐々木謙二議員 議会案第6号 療養病床の廃止・削減計画の中止を求める意見書の提出についてご説明申し上げます。

本案は、さきの国会で成立した医療制度改革関連法によって療養病床が約6割削減されるとともに、療養病床入院患者の入院基本料が大幅に引き下げられたことにより、どこにも行き場のない医療難民や介護難民があふれ出る状況が懸念されることから、療養病床の廃止・削減計画の中止を求める意見書を案のとおり政府関係機関に提出いたすものであります。

次に、議会案第7号 リハビリテーション日数制限の撤廃を求める意見書の提出についてご説明申し上げます。

本案は、ことし4月の診療報酬改定においてリハビリテーションに日数制限が設けられましたが、リハビリを打ち切られたことにより状態

+